今月のトピックス

・診断書、証明書等の申し込みについて（詳細は3ページに掲載）
・雛人形を飾りました（詳細は4ページに掲載）

病院からのお願い

入院患者さんへのご面会は、病院から依頼された方、または「家族カード」をお持ちの方に限らせていただいております。

ろうさいニュース

第284号　2026年3月1日

労働者健康安全機構　新潟労災病院
〒942-8502　上越市東雲町1-7-12　電話：025(543)3123　FAX：025(544)5210
地域医療連携室　電話：025(543)7190　FAX：025(543)7110
ホームページ　：　https://www.niigatah.johas.go.jp

雲 外 蒼 天

病院長　傳　田　博　司

窓の外に降り積もった雪もやがて解け、関川に毎冬訪れるハクチョウの姿を見下ろすことができるのも、今年が最後となります。

ここに、新潟労災病院の歩みを改めて振り返りたいと思います。当院は、新潟県および旧直江津市の誘致を受け、日本海側有数の工業地帯である当地に、昭和33年、内科・外科・整形外科の3診療科112床をもって開院いたしました。開設当時の建物は、二階建て全長220メートルに及び、その外観が「航空母艦」を想起させるものとして語り継がれております。その後、医療需要の増大に伴い二度の増改築を重ね、昭和60年には5診療科385床を擁する総合病院へと発展いたしました。さらに施設の老朽化により、平成9年に現在の建物へ新築され、平成16年には設立母体である特殊法人「労働者福祉事業団」が改組され、独立行政法人「労働者健康安全機構」へ移行いたしました。平成26年4月には15診療科、医師41名を擁し、地域の中核病院として重要な役割を担ってまいりました。

しかし、その頃を境に医師の退職と診療科の縮小が相次ぎ、現在は整形外科・脳神経外科・口腔外科の 3 診療科 106 床にまで縮小を余儀なくされております。経営上の課題に加え、将来の地域医療体制を見据えた上越地域医療再編の一環として、当院閉院の方針が示されるに至りました。存続を望む多くの皆様の声に応えられなかったことは、痛恨の極みであります。通院中の患者様からは「病院がなくなり残念だ」「何とかならなかったのか」とのお言葉を頂戴しております。また閉院にあたり、全職員が新たな職場の選択を迫られ、家族を残して県外へ赴任する職員もおり、その負担と犠牲は計り知れません。しかし、それぞれが下した決断は必ずや上越地域の医療の発展に寄与し、個々の人生にも新たな実りをもたらすものと信じております。この逆境の先に、新たな道が開かれることを願ってやみません。4 月からは、全職員が胸を張り、それぞれの新たな職場において責務を果たされることを心より期待しております。そして長きにわたり当院をご利用くださった患者様、ならびに当院を支えてくださった地域の皆様方に、心より深く感謝申し上げます。

AED（自動体外式除細動器）を知っていますか？

臨床工学技士　　横　田　大　地

AED は、突然倒れて心臓が止まってしまった人を助けるための医療機器です。心臓は、ある瞬間にリズムが乱れて、血液をうまく送り出せなくなることがあります。その代表的な状態が心室細動で、このときは電気ショックによる対応が必要になります。AED は心臓の状態を自動で認識し、必要な場合にだけ電気ショックを行う仕組みになっています。

駅や学校、ショッピングセンターなどで見かけることが多い AED ですが、使い方が分からず不安に感じる人も少なくありません。実際には、電源を入れると音声で一つずつ指示が流れ、その通りに操作すれば問題ありません。電極パッドを胸に貼るだけで、AED が判断してくれるため、誤って電気が流れることはありません。

もし目の前で人が倒れたら、まず声をかけて反応を確認してください。反応がなければ周囲に助けを求め、119 番通報を行います。同時に AED を持ってきてもらい、胸の真ん中を強く、速く押す心臓マッサージを始めましょう。対応が早いほど、助かる可能性は高くなります。

いざという場面に遭遇した時、誰でも戸惑うと思います。ですが、AED は特別な資格が不要で誰でも使用することができます。勇気を出して行動することが、大切な命を守ることにつながります。

診断書・証明書等の申し込みについて

診断書・証明書等が必要な方は、

令和８年３月１３日（金）までに

作成のご依頼をお願いいたします。

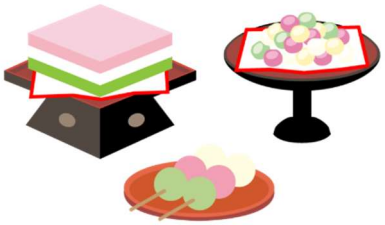
　上記期日よりあとに診断書・証明書等の作成をご依頼いただいた場合、対応が困難となります。

　何卒、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※ご不明な点がありましたら、医事課までお問合せください。

❀❀　雛人形を飾りました　❀❀

今年も１階正面玄関ロビーに雛人形を飾りました。
７段飾りの雛壇でロビーが華やかになり、入院患者さんやご来院の皆さんに喜んでいただきました。



☽☆☽☆☽☆☽☆☽☆　散　歩　道　☽☆☽☆☽☆☽☆☽☆

“人生は喜劇だ”
元々はチャップリンの言葉だそうだが、私はドラマで知った。
タイトルに惹かれて、何気なく見始めたドラマだった。
解散を決めた売れないコントトリオと彼らを見守り続ける女性達が織り成す群像劇というよくある話しではあるが、恋愛ものではなくて妙に泣けてくるドラマだった。

そのドラマのラストトシーンで、解散後に水道工事のサラリーマンとなった主人公が修理に出向いた際、心の声で流れたセリフがある。
“人生は喜劇（コント）だ”
これが私の好きな言葉になった。

私の人生はまだまだ続くが、最後の瞬間はたぶん笑っているのだろう。
それなら、人生は喜劇なんだろう。

今日の晩ごはんは何にしようとか考えるのが楽しみだ。
そんな毎日が過ぎていく。
そしてまた、春が来る。
またまた、新しいコントが始まる。

（Ｔ・Ｙ）

新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”

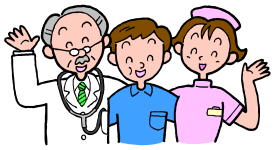
新潟労災病院の基本姿勢

１．良質で安全な医療を行います。
２．患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
３．急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
４．働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

１．人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
２．当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
３．自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
４．当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
５．他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
６．当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
７．診療に関する記録の開示を求める権利
８．プライバシーが保たれる権利
９．医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



１．自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
２．診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
３．診療等に関する指示や助言を守る責務
・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
４．病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。